

「おかしい」「もったいない」から始まった医師の挑戦 —子育て支援をアップデートするための越境と行動—

現在、日本では博士人材の積極的な活用が進められており、筑波大学でも博士後期課程の学生に対し、国内外での多様なキャリア形成を支援しています。今回は、株式会社グッドバトン代表取締役CEO・産婦人科医の園田正樹先生をお招きし、ご講演いただきます。園田先生は、産婦人科医として臨床に従事され、また大学院で公衆衛生を学ばれる中で、妊娠婦や子どもを取り巻く社会の仕組みを変えることの重要性を実感されました。そうした経験をもとに、スマートフォンで完結する病児保育予約サービス「あずかるこちゃん」を開発・運営するなど、「それぞれの子育てを歓迎する社会」の実現に取り組まれています。講演では、キャリアパス、社会的課題への気づき、実務経験と大学院での学びを活かした起業、これまでの挑戦などについてお話しいただき、学生へのメッセージもいただきます。お申し込みの際には、ぜひご質問もお寄せください。

▶ 申し込み



▶ 日時

令和8年2月14日(土) 13:00-14:15
オンライン開催（後日manabaにて配信）

▶ 予定

- 13:00-13:05 挨拶：市川政雄
(パブリックヘルス学位プログラムリーダー／ヒューマン・ケア科学専攻長)

主旨説明・司会：河野禎之（教育・FD委員）

- 13:05-13:55

▶ 前半：園田正樹先生

(株式会社グッドバトン代表取締役CEO・産婦人科医)

後半：質疑応答 ※事前質問対応および質疑応答を含む

- 14:10-14:15 挨拶：松田侑子

(ヒューマン・ケア科学学位プログラムリーダー)

▶ 主催・共催

主催 筑波大学人間総合科学学術院
ヒューマン・ケア科学学位プログラム
パブリックヘルス学位プログラム
筑波大学人間総合科学研究科
ヒューマン・ケア科学専攻
共催 公衆衛生学学位プログラム

お問い合わせ hc_ph_adm@un.tsukuba.ac.jp